

千葉教育

萩

令和4年度
No.675

千葉の子どもたちの未来のために

特集

変わりゆく高等学校

○シリーズ 現代の教育事情
県教育庁企画管理部教育政策課

○提 言
大多喜ガス株式会社代表取締役社長 緑川 昭夫



千葉県総合教育センター

- ◆学校自慢 150年の歴史と伝統を大切に 未来に向かって 流山市立流山小学校校長 小島 秀代
 ◆提言 千葉県にはすばらしい資源がある。 大多喜ガス株式会社代表取締役社長 緑川 昭夫…2

シリーズ 現代の教育事情 変わりゆく高等学校

- 「県立高校改革推進プラン」及び「第1次実施プログラム（案）」について

県教育庁企画管理部教育政策課…4

私の実践

- 学校を創る よりよい未来を創造する力が育つ学校を目指して 柏市立柏中学校校長 逆井 俊彦…10
 ■学校を支える つながりを大切にした教育活動の実現に向けて～働き方改革の取組～
 木更津市立真舟小学校教頭 秋保 佳弘…12
 ■学校を動かす 役割を知り、役割を果たす 県立四街道特別支援学校主幹教諭 預 智子…14
 ■学校を知る 子供たちの力を伸ばしていくために 成田市立大栄幼稚園教諭 土井 裕加…15
 ■学校を知る つなぐ 浦安市立北部小学校教諭 森岡 舞色…15
 ■授業を創る 算数科における自分の考えを進んで表現し、学び続ける児童の育成
 ーふきだしを活用し、学習を振り返ることを通してー
 いすみ市立大原小学校教諭 高岡 顕慎…16
 ■授業を創る 授業づくりで大切にしていること～教師の専門性を見つめなおして
 習志野市立第七中学校教諭 永井 健吾…18

活・研究

- 令和3年度長期研修生の研究の紹介

令和3年度長期研修生…20

ケーススタディ～Change the world～

- 県立高等学校におけるBYODによるICT活用 県教育庁教育振興部学習指導課ICT教育推進室…24
 ■令和4年度調査研究事業「ネットワークを活用した家庭との連携に関する研究
 ～1人1台端末の活用を通して～」について 県総合教育センターカリキュラム開発部…25

幼児教育の今

- 一人一人がいきいきと過ごせる教育・保育活動への取組 習志野市立東習志野こども園園長 荒井喜美江…26

受講者・読者の声

- 『千葉教育』の「トリセツ」 千葉市立千葉高等学校教頭 簾 雄太…27
 ■中堅教諭等資質向上研修を受講して 南房総市立嶺南中学校養護教諭 稲葉 睦…27

情報アラカルト

- 房総のむらで感じる「昔のくらし」 県立房総のむら…28
 ■令和4年度企画展「関東 塩ものがたり」 県立関宿城博物館…29
 ■千葉県児童生徒・教職員科学作品展から全国展へ 県総合教育センターカリキュラム開発部…30
 ■シリーズ 魅力発見！県立高校 県教育庁企画管理部教育政策課…31

学校 NOW！

- 我が校の実践 福祉マインドを育む～コロナ禍での学び～ 県立松戸向陽高等学校校長 荒井 俊郎…34
 ■学校歳時記 総合的な学習の時間その誕生から20年 千葉大学名誉教授 天笠 茂…36
 ◆発信！特別支援教育 休日開放事業 教育講演会のお知らせ「地域共生社会を目指して」
 県総合教育センター特別支援教育部…38
 ◆千葉歴史の散歩道 茂原市海軍航空基地跡を歩く
 県教育庁教育振興部文化財課文化財主事 山内 将輝

道 標

中央教育審議会は、令和3年1月に「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～すべての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～（答申）」を公表した。各論において、「新時代に対応した高等学校教育等の在り方について」が述べられている。その内容については、本誌令和3年度蓮号の「学校歳時記」の中で、中央教育審議会委員を務めた天笠茂氏が、「『令和の日本型学校教育』と高等学校改革」として、要点を大変分かりやすく述べている。

高等学校への進学率が約99パーセントとなった現

在、高等学校には、様々な面で多様性をもつ生徒に対して、その資質・能力を発展させ、多様な能力・適性、興味・関心等に応じた学びを実現することが求められている。具体的には、学習指導要領の改訂、スクールポリシーの策定・公表、普通科改革、専門学科改革などが掲げられ、高等学校を取り巻く環境が大きく変わろうとしている。高等学校の今の姿を知るとは、高等学校の教職員のみならず、幼稚園や小学校、中学校の教職員にとっても、子供たちが歩む学校教育のつながりや連携について考える良い機会となるであろう。